

# NU7

National University Seven

国立七大学の総合同窓誌

2015.09 No.1

## 巻頭：熱闘！七大戦

## 講演録：いけばな ～花の哲学～

## 七大学・同窓会・会員活動情報

学 士 会

## 第 54 回全国七大学総合体育大会（七大学戦） 開会式が開催されました

7月4日（土）、七大学総長、体育会学生など約300名が集い、東北大学百年記念会館川内萩ホールで「七大学戦」開会式が開催されました。学士会からは昨年に引き続き、久保正彰理事長が出席し、総合優勝目指して奮闘する七大学の精鋭に激励メッセージを送りました。

今年の七大学戦、注目校は、過去2年連続総合優勝、そして今大会でも首位を走る主管校の東北大学です。果たして、学士会トロフィーの行方は!?

注目の最終結果は、11月1日発行の『学士会会報915号』に掲載いたします。



久保正彰学士会理事長



東北大卓球部女子主将による選手宣誓



鈴木慎太郎大会実行委員長



東北大応援団による演舞



村松祐太大会副実行委員長



七大学総長・役員



レセプションでの鏡開き



東北大演劇部・交響楽部による演劇及び献奏

opening ceremony

2015.09 NO.1 7 LECTURE 第19回 関西茶話会

### 「いけばな～花の哲学～」 —いけばなはロジックである—

# 03

笹岡 隆甫（華道「未生流笹岡」家元）

[学生会関西茶話会]

7 UNIV.

## 七大学情報

# 12

UNIV.1 七大学情報（告知&報告）

[大学 Topics]

UNIV.2 七大学書籍ランキング

7 ALUMNI

## 同窓会案内・開催報告

# 24

[同窓会 Topics]

7 MEMBERs

## 会員通信

# 28

MEMBERs 1 会員の声

[会員原稿]

MEMBERs 2 会員活動報告

MEMBERs 3 会員著作物紹介

MEMBERs 4 会員ギャラリー

7 NEWS

## 学生会・学生会館より

# 32

[学生会・学生会館情報]

NEWS 1 学生会主催イベント（告知&報告）

NEWS 2 学生会館ニュース（報告）

7 STAFFs

## 編集委員コラム

# 38

[編集後記]

JOIN US!

## 学生会の紹介

# 表 4

[学生会 Info.]



表紙撮影・渡辺幸重 会員

# 第19回

# 関西茶話会

開催日 2015年2月28日(土)

会場 京都大学楽友会館

## 「いけばな～花の哲学～」

—いけばなはロジックである—

ささおか りゅうほ  
笹岡 隆甫



華道「未生流笹岡」家元

©講師撮影=久保田康夫 (STUDIO BOW)  
「婦人画報」(ハースト婦人画報社)  
2013年1月号掲載写真

### ● PROFILE ●

1974年京都生まれ、3歳より祖父である二代目家元笹岡勲甫の指導を受ける。'85年祇園祭長刀鉾稚児。'97年京都大学工学部建築学科卒業、'99年同大大学院修士課程修了、2000年博士後期課程を中退、華道に専念。'11年三代家元を継承。

舞台芸術としてのいけばなの可能性を追求し、国内外で花手前(いけばなパフォーマンス)を披露。人間国宝の狂言師・故茂山千作氏、歌舞伎役者・中村福助氏らとのコラボレーションを実現するなど、伝統文化の新たな境地を開拓している。

### 生い立ち

私はいけばなの家に生まれました。祖父が流派の二代目の家元を務めていました。しかし、祖父の2人の娘(母と叔母)が他家へ嫁いでいたので、笹岡の名を継ぐ者がいない状態でした。そこで、長女の長男である私は3歳の時、祖父の家に養子に入りました。この時点で私は跡継ぎになることを運命づけられた訳ですが、特にそれを苦に感じることはありませんでした。

祖父の家に養子に入ったといっても、普段は両親とともに松ヶ崎にある実家で暮らし、週1回だけ京都大学北部キャンパスの西向かいにある祖父のいけばな教室に通っていました。母もいけばなの仕事をしていたので、学校帰りに祖父の家に寄り、母に会い、一緒にそこで晩ご飯を食べて実家に帰るといった生活でした。

いけばなというと、「和装で座敷に正座し、マン・ツー・マンで厳し

く指導する」というイメージを持たれますが、実際には当時から「机と椅子の教室で、何人もの生徒を相手に一斉に教授する」というスタイルが一般的でした。

当時の私は妹や弟や幼なじみと連れ立って祖父の教室に行き、遊び感覚で枝を切っては差し、花を組み立てていました。今もその延長です。いけばなは仕事として仕方なくやるのではなく、遊び心をもって対峙すべきと思っています。

祖父の教室では、自分と同世代だけでなく、両親や祖父母の世代の人々とも交流する機会に恵まれました。非常に良い経験でした。

小学生の頃、祖父と同世代の先生がこんな話をして下さいました。「私がいけばなの道を志したのは、シベリア抑留に遭った経験からだ。当時は毎日のように1切れのパン

をめぐって同胞たちが殴り合いの喧嘩をしていた。そんな荒んだ日々の中、ある男性が強制労働の帰りに摘み取った花を黙々と空き缶に生けていた。その姿を見て、“いけばなとは生き様だ”と感じた。過酷な日々の中でも、花に対峙するその方の背筋はしゃんと伸びていて、私はその美しさに心を打たれた。その時、“もし、もう一度日本の地を踏むことができたなら、いけばなを志そう”と決めた」。

私自身は小さい頃から「いけばなは遊びだ」と思っていたので、「いけばなとは生き様だ」という話は新鮮でした。現在40歳の私が同世代の友人たちと話しても絶対出てこない視点です。これが様々な世代と交流することの豊かさであり、いけばな教室の魅力の一つと言えます。

---

## いけばなの思想～時間の経過の中で移ろう命を見届ける

---

2月末頃であれば、いけばなでは椿をよく使います。漢字の示す通り、「春一番に花を咲かせる花木」として大事にされています。椿には品種が多いですが、私たちが一番よく使うのは、照葉椿です。

いけばなの世界では、葉が赤や黄や茶に変色しているものを、「てりは」と呼びます。照葉椿は、時間の経過の中で葉の色が移ろいゆく様を

封じ込めたような一枝なので、いけばなでこれを用いる時は、花ではなく葉を愛でます。照葉椿には、日本人の花との向き合い方が如実に表れています。

西洋の花芸術では、例えば結婚披露宴を花で装飾する時、今が盛りの開いた花を贅沢に敷き詰め、花の絨毯を作ります。西洋の花芸術は足し算の美であり、「最高の瞬間を華や

かに演出する」という思想です。

これに対して日本の花芸術では、花数が多い時にはわざと引き抜いて数を減らし、枝ぶりを見せます。特にお稽古では、今が盛りの開いた花ではなく、蕾がちのものを生け、開花から朽ちるまでを見届けます。いけばなは引き算の美であり、「時の中で変わりゆく命の姿を見届ける」という思想です。

この思想の実践は、実は大変です。生けた花は日々変化します。花の中には弱って花首が垂れるものも出てきます。切り口に細菌が発生して水揚げを阻害しているのです。そこで傷んだ花を見つけるたび、切り口を1~2 cm 切り、細菌が侵食してい



ない新しい切り口にしてやらねばなりません。そして、できるだけ深く水を張ったバケツを用意し、花首だけが水面に出るような形で一晚中漬けておきます。水が深いほど水圧は高まるので、花は強制的に水を吸い上げます。くたびれて弱った花も、こうすると次の日にはしゃんと花首を持ち上げるので、もう一度生け直す作業が必要になります。

## 花の「声なき声」を聞く日本人

一連の作業は花の世話をすることそのもので、大変な手間ですが、そうやって花と向き合うと、花に愛着が湧き、花の声が聞こえるようになります。

いけばなでは花数を少なくしますから、1輪でも蕾がほころぶと大変目立ちます。その花が「年を重ねることは素晴らしい」と語りかけてきます。

また、いけばなでは花の顔に注目

します。花の顔が俯くとだらしく見えるので、引っ繰り返して上に向けます。そうすると再びきらきらと輝き出し、同じ花が全く違って見えます。この時、花は、「人間も辛いことや悲しいことがあると下を向いてしまうが、上を向いて生きていかなくてはいけない」と語りかけてきます。そんな花の声を聞くのがいけばなです。

西洋人も日本人も、「美を作り出

すための道具」として花と向き合う点は同じですが、日本人にとっての花は、師匠であり、教師であり、先

生です。花を師として向き合う民族を私は日本人以外に知りません。

## 左右非対称に美を見出す日本文化

いけばなは様々なテクニックを駆使して花の姿を際立たせる芸術です。最も基本的なテクニックは、前述の「花の顔を意識して上に向けること」ですが、もう一つ、「左右非対称のデザインを作ること」も重要です。

西洋の美意識では、「左右対称＝

完全無欠の美」であるため、花芸術においても左右対称が基本です（写真1）。

しかし日本の花芸術では、左右非対称が基本です（写真2）。こうした左右非対称の美意識は、室町時代の伝書にも「右長左短」「左長右短」

という言葉で記されており、いけばなの黎明期から自覚されていました。

私自身は日本的な左右非対称の美意識に懐の深さを感じます。西洋的な左右対称は確かに完成されて美しいけれども、別の要素が入ることを拒絶します。例えばヴェルサイユ宮殿の庭は、それだけで完成されているので、わずかの異分子の流入も、「均衡を崩す」として拒絶されます。

ところが、例えば桂離宮では、最初から山と平地の風景の対称性が崩れているところに第三の要素として池が加わり、デザインを更に面白くしています。

私は大学で建築を学びましたので、日本建築の左右非対称にも言及しますと、例えば松本城はもともと左右非対称だったと



写真1



写真2



ころに、さらに低い要素である櫓が増設されて、その美しさを格段に増しています。左右非対称は不完全であるが故に別の要素の流入を拒絶せず、より豊かなデザインに生まれ変わります。そんな懐の深さがあります。



## 時間経過による変化にも寛容な日本文化

日本の美意識は、時間経過による変化にも寛容です。

ヴェルサイユ宮殿の庭では、時間経過によって植栽が伸びることは「完成された美が壊れる」ことでしかありません。だから、伸びた部分は刈り込んで元に戻さなくてははいけません。これが西洋の美意識です。

しかし桂離宮では、最初から10年後、20年後の姿を予想して植栽がデザインされています。植栽が元の姿から変わることは、「新たな美が生まれた」と考えられます。仮に予想通りに成長しなかったとしても、「別の美が創出された」として面白がられ、周りの植栽との調和が再考されます。

もちろん、日本のデザインが全て左右非対称で、西洋のデザインが全て左右対称という訳ではありません。ただ、「左右非対称の不完全さの中に美を見出す」という日本文化の特

徴は、いけばなにも造園に建築にも表れています。これは大陸にはない特徴で、日本人が自らの好みと人生観を反映して生み出した、日本人独自の感性と言えるでしょう。

日本人の花との向き合い方は、日本人の人との向き合い方にも通じます。日本人は、レオナルド・ダ・ヴィンチのような万能の天才を理想とせず、得意分野も苦手分野もある不完全な人間を「人間らしい」と考えてきたのかもしれない。震災の時、「日本人は自分が辛い時も他者のことを親身に考える」と世界中から称賛されましたが、不完全だからこそ人の痛みが分かり、思いやりと労りの気持が芽生え、補い合い、助け合えるのでしょう。

## 今後の目標①～いけばなの義務教育化

現在、私には二つの大きな目標があります。一つは、いけばなの義務教育化です。海外に行って、「あなたの国の文化は？」と訊かれた時、何も答えられないのは、あまりに寂しいことです。何か一つ、日本人のアイデンティティというべき文化をしっかりと自分の中に持つべきです。そのために、「義務教育に日本の伝統文化を採り入れるべき」と考えています。

別に、いけばなでなくても、茶の湯でも折り紙でも風呂敷の包み方でもよいのですが、私がいけばなにこだわるのは、いけばなが唯一、命に直に触れる文化だからです。日頃、ゲームの中で生死を安易に操作して

いる今の子供たちにとって、自分が心を込めて生けた花が日に日に枯れていくのを間近に見ることは大きな衝撃であり、心の痛みを伴うでしょう。それが大事なのです。

日本人の美意識を自覚することも大事です。これこそ日本人の応用力の源であり、日本人のものづくりを支えてきたと思います。しかし残念なことに、今やiPhoneもiPadも日本製ではありません。私は「日本の子供たちがいけばなを通じて左右非対称の美意識を甦らせ、不完全さの持つ豊かさに気付けば、いつの日か再びウォークマンのような製品を生み出せる」と信じています。

## 今後の目標②～東京五輪の舞台で、いけばなの魅力を発信

私のもう一つの目標は、2020年の東京オリンピックの舞台でいけばなの魅力を世界に発信し、日本人にも「我々にとって花は特別な存在だった」と思い出してもらうことです。

フラワー・デザイナーをしている友人が海外で作品を発表すると、西洋的な左右対称の作品であっても、「作者は日本人」という部分が強く意識され、「日本のいけばなは素晴らしい」と称賛されるそうです。しかし残念なことに、多くの日本人は

海外での高い評価を知りません。日本人がいけばなの価値を再認識するためにも、日本人向けの実演が必要です。そのために、例えばオリンピックの開会式で花手前を披露したいと思っています。

花手前とは江戸時代の伝書に載っている言葉で、主人がお客様の目の前で花を生けることです。お客様を座敷にお迎えする時、通常は予め床の間に花を生けておきますが、珍しい花が手に入った時など、お客様の

目の前で主人が生けたり（花手前）、お客様にお願いして生けてもらった（花所望）することがあります。

私が最近行っている花手前は、ステージ上で、スポットライトで浮かび上がった花器に、音楽に合わせて花を生け、その様子をお客様にご覧頂くものです（写真3・39頁）。ただし、小さな花でも生けるには最低1〜2時間かかります。お客様を待

たせる訳にいかないのが、即興で生けるのではなく、事前に数時間かけて作品を一度完成させ、それを解体したものをお客様の前で再構成しています。その際、短い時間で正確に決まるよう、様々な工夫を凝らしています。例えば、予め枝に、配り木（器の直径に合わせた棒）を釘打ちしておき、器に固定しやすくするなどしています。

## 他の伝統文化とコラボレーション

前出の**写真3**は、青山スパイラルホールで「七夕」をテーマに花手前を披露した時のものです。七夕といえば、「願いごとを短冊に書く」が連想されますが、七夕は本来、禊の行事でした。短冊に書く願いごとは芸事上達に関するものが主で、「梶の葉に和歌を書いて、学芸上達、書道上達を願う」という風習もありました。また、童謡「七夕」に「五色の短冊」と出てきますが、五色とは青・赤・黄・白・黒であり<sup>i</sup>、短冊はもともと糸でした。

そこで、私は七夕の花手前において五色の糸を枝から垂らし、器に大きく水を張り、そこに秋草と梶の葉を浮かべ、禊の意を込めました。

この時の舞台では、私が花を生け終ると、いけばなが舞台装置に早変わりし、藤舎貴生氏の笛の演奏に合わせ、尾上菊之丞氏（日舞・尾上流

家元）の振付で、菊の会の皆さんが群舞を披露したのですが、舞台の照明は様々に変化し、いけばなを直接照らすこともあれば、シルエットとして浮かび上がらせることもありました。そのため、普段あまり意識しないシルエットの美を計算に入れて生ける必要がありました。

能楽師とコラボした演出も行いました。いけばなの照明は上から当てるのが基本ですが、能楽師の能面は



小さな穴しか開いておらず視野が狭い上に、上から照明を当てると目が眩んで方向感覚を失ってしまうため、この演出ではそれが出来ません。そのため、いけばなの照明も下から当てざるを得ませんでした。しかし、そうすると花の裏側が目立ち、寂しい印象になってしまいます。私は枝を下に下げ、花の顔だけは上に向けてすることで、この制限を乗り越えました。

この二つは、厳しい制限が課せられたために新たな美が生み出された事例です。これがコラボレーションの一番の醍醐味だと思います。

私の住む京都は、三方を山に囲まれているため、これ以上広がること

ができません。そんな狭い町中に、様々な文化の担い手がひしめき合うように住んでいるので、「今度、日舞の公演をするから、そこで花を生けてよ。音楽は誰に頼もうかな？」という話がすぐに持ち上がります。

京都では今も昔もごく当たり前の行為として、コラボレーションを繰り返してきました。文化とは人と人の個性がぶつかり合う時に生まれるものです。「京都は文化の首都」と言われるのは、こうしたぶつかり合いが日常茶飯事で起こっているからかもしれません。

---

i 五行（木・火・土・金・水）を表している。

## 日本文化は多層構造である

花手前は座敷でも行われます。京都府宇治市にある松殿山荘で、「杜若<sup>かきつばた</sup>」をテーマにイベントが開催され、花手前を行いました（写真4・39頁）。私はこのいけばなに自然の重層構造を織り込みました。宇治の山々という大自然、庭という作り込んだ半自然、人間の手が極限まで入ったいけばな、という三層構造です。

日本文化にはこうした重層構造が数多く出てきます。当日、私の生けた花を舞台装置に能楽師の林宗一郎氏が「杜若」を舞いましたが、そこ

に出てくる杜若の精は、在原業平が歌舞の菩薩の化身となった姿です。これが能楽における重層構造（杜若の精、業平、歌舞の菩薩の化身）です。

さらに当日、「唐衣<sup>からごろも</sup>」という名の和菓子が供されました。唐衣とは本来装束の種類ですが、この菓子は杜若の花弁の形をしています。『伊勢物語』に出てくる業平の和歌「唐衣着つつなれにし妻しあればはるばる来ぬる旅をしぞ思う」に因んでいるからです。この和歌は五七五七七の冒頭に「カキツバタ」を読み込んで

います。これが和菓子における重層構造（唐衣、伊勢物語、業平、杜若）です。

こうした重層的なイメージの掛け算が日本文化です。2か月に一度、さまざまな文化の担い手が約100人集まって、一緒にご飯を食べながら、2020年に向けてアイデアを出し合う、非公開の会議を開催してい

ます。そこで出た一つのキーワードが、「掛ける」でした。「文化×文化、人×人、様々なものが掛け算されるのが日本文化なので、これをオリピックの舞台で見せたい」「能や日舞や映像表現など、他の日本文化と掛け算をして、花手前を見せたい」と思います。

---

## 琳派 400 年記念プロジェクト

---

2015年は琳派400年記念の年です。今から400年前の17世紀初頭、本阿弥光悦と俵屋宗達が新しい芸術を創造しました。その後、18世紀初頭に尾形光琳と乾山が登場し、19世紀初頭に酒井抱一が登場し、20世紀初頭に神坂雪佳が登場し、そのたびに過去の琳派を踏襲した上で新たな芸術が創造されてきました。琳派では100年ごとに大きなリノベーションが起こっているのです。

琳派誕生から400年になる21世紀初頭、何か新しいことはできないかと考えた私は、土佐尚子氏（京都大学教授・映像作家）や茂山逸平氏（狂言）とともに、「21世紀の風神・雷神伝説」という映像を制作しました<sup>ii</sup>。

映像の中で、私は「朽ちの美」をテーマにしました。蕾がちに生けた花が開花し、ゆっくりと枯れていき、土に帰り、新たな命が芽吹いていく、

命の循環を描きました。重要なのは枯れていく花の姿です。観る人が大変辛い気持ちになるので、通常お客様にお見せしません。しかし、私は以前、枯れた牡丹を描いた日本画を見たことがあります。そこには現実の花が枯れる時の毒々しさはなく、不思議な美しさがありました。この映像においても、日常とは異なるフィルターを通すことで、朽ちていく花の美しさを感じて欲しいと考えています。

本日は、いけばなの背景にある思想的な側面を少しお話ししました。皆さんが何か少しでも収穫を得られたのなら、とても嬉しく思います。

---

ii 映像制作にあたり、「琳派400年記念プロジェクト・マッピング委員会」（代表長尾真 元・京都大学総長）を立ち上げた。映像は、2015年3月12日～15日の4日間、京都国立博物館の外壁にて上映された。

# 「第54回 七大戦開幕！」

## 7月4日に開会式！

<http://www.7-univ.jp/index.html>

「第54回全国七大学総合体育大会」は、東北大学を主管校として7月4日に開会式が開催されました。開会式に先立ち、アイスホッケーやスキー、航空、馬術、柔道、バスケットボールの競技は既に試合が行われました。7月20日現在の総合順位（暫定）および競技別結果は以下の通りです。

### 👑 暫定順位

〈総合〉 (2015年7月20日現在)

1位	東北大学	110 pt
2位	京都大学	100 pt
3位	東京大学	96 pt
4位	大阪大学	85 pt
5位	北海道大学	79 pt
6位	名古屋大学	62.5 pt
7位	九州大学	49.5 pt

〈競技別〉

#### ◎馬術

1位	東北大学
2位	京都大学
3位	名古屋大学
4位	東京大学
5位	北海道大学
6位	九州大学

※大阪大学は該当団体なし

#### ◎柔道

1位	東北大学
2位	北海道大学
3位	京都大学・大阪大学
5位	東京大学
6位	名古屋大学・九州大学

#### ◎バスケットボール

《男子》

1位	大阪大学
2位	東北大学
3位	九州大学
4位	名古屋大学
5位	北海道大学
6位	東京大学
7位	京都大学

《女子》

1位	京都大学
2位	大阪大学
3位	北海道大学
4位	九州大学
5位	東京大学
6位	東北大学
7位	名古屋大学

#### ◎ヨット

1位	九州大学
2位	東北大学
3位	京都大学
4位	東京大学
5位	大阪大学
6位	北海道大学

※名古屋大学は該当団体なし

◎硬式テニス

《男子》

- 1位 東京大学
- 2位 名古屋大学
- 3位 東北大学
- 4位 京都大学
- 5位 大阪大学
- 6位 九州大学
- 7位 北海道大学

《女子》

- 1位 大阪大学
- 2位 名古屋大学
- 3位 北海道大学
- 4位 東北大学
- 5位 京都大学
- 6位 東京大学

※九州大学は該当団体なし

◎少林寺拳法

- 1位 東京大学
- 2位 大阪大学
- 3位 京都大学
- 4位 東北大学
- 5位 九州大学
- 6位 北海道大学
- 7位 名古屋大学

◎競泳

《男子》

- 1位 京都大学
- 2位 東京大学
- 3位 北海道大学
- 4位 大阪大学
- 5位 東北大学
- 6位 名古屋大学
- 7位 九州大学

《女子》

- 1位 東京大学
- 2位 大阪大学
- 3位 北海道大学
- 4位 京都大学
- 5位 名古屋大学
- 6位 九州大学
- 7位 東北大学

◎空手道

《男子》

- 1位 東北大学
- 2位 京都大学・大阪大学
- 4位 北海道大学
- 5位 名古屋大学
- 6位 東京大学
- 7位 九州大学

《女子》

- 1位 北海道大学
- 2位 京都大学
- 3位 大阪大学
- 4位 九州大学
- 5位 東北大学
- 6位 東京大学
- 7位 名古屋大学

◎ラクロス (女子)

- 1位 東北大学
- 2位 京都大学
- 3位 北海道大学
- 4位 大阪大学
- 5位 名古屋大学
- 6位 東京大学
- 7位 九州大学

◎剣道

《男子》

- 1位 東北大学
- 2位 東京大学
- 3位 京都大学
- 4位 九州大学
- 5位 大阪大学
- 6位 北海道大学
- 7位 名古屋大学

《女子》

- 1位 京都大学
- 2位 東北大学
- 3位 九州大学
- 4位 名古屋大学
- 5位 東京大学
- 6位 大阪大学
- 7位 北海道大学

## 北海道大学

### 告知

◎挑戦！イクラをさかなにしてみよう！  
<http://www.jsps.go.jp/hirameki/ht27000/ht27006gaiyou.pdf>

スーパーで売られているイクラは魚になりません。飼育されている魚からしぼったイクラは魚にできます。いったいどうしてでしょう？ 魚のからだのつくりを知って、魚のからだができくるまでを体験してみましょう。そして、卵を自宅に持ち帰り、飼育に挑戦！うまくいけば魚の赤ちゃんが生まれます。

日時 平成 27 年 10 月 3 日 (土)  
場所 北海道大学北方生物圏フィールド科学センター七飯淡水実験所

### ◎平成 27 年度北大獣医学研究科大学院説明会開催のお知らせ

<http://www.hokudai.ac.jp/events/2015/06/27-2.html>

平成 27 年度北大獣医学研究科大学院説明会を開催いたします。北海道大学博士課程教育リーディングプログラム「One Health に貢献する獣医学グローバルリーダー育成プログラム」について説明いたします。当日は、北大の教職員や現役大学院生のお話を中心に、教育、研究、そして大学院生活のあらゆる質問にお答えします

〈東京会場〉  
日時 10 月 3 日 (土) 14:00~16:00  
場所 東京国立科学博物館日本館 4F 大会議室

## 東 北 大 学

### 告知

◎サイエンスカフェ  
<http://cafe.tohoku.ac.jp/index.html>

日時 9 月 25 日 (金) 18:00~19:45

〈札幌会場〉

日時 10 月 10 日 (土) 13:30~15:30  
場所 北海道大学獣医学研究科会議室

### 報告

### ◎昆虫の共生のための細胞がどのようににできるかを解明

[http://www.hokudai.ac.jp/news/150714\\_ees\\_pr.pdf](http://www.hokudai.ac.jp/news/150714_ees_pr.pdf)

国立研究開発法人産業技術総合研究所生物プロセス研究部門生物共生進化機構研究グループ深津武馬首席研究員(兼)研究グループ長、松浦優元・産総研技術研修員(現・北海道大学日本学術振興会特別研究員)、環境生物機能開発研究グループ菊池義智主任研究員は、国立大学法人北海道大学大学院地球環境科学研究院三浦徹准教授と共同で、ヒメナガカラムシという昆虫において共生細菌を保有する菌細胞の発生過程と形成機構を解析した。その結果、いくつかのホメオティック遺伝子という形態形成に関わる遺伝子の中で、特にウルトラバイソラックス遺伝子が胚発生の過程で新しい発現部位を獲得することにより、菌細胞ができることを明らかにした。

菌細胞という微生物との共生に特殊化した細胞の由来は、長年にわたり進化発生学における謎であったが、今回の成果は、その形成に関わる重要な分子機構を解明したものであり、細胞が分化する機構、共生の分子レベルでの仕組み、細菌感染からの防御などに貢献が期待される。

場所 せんだいメディアテーク  
テーマ 電波による減災～地雷検知から東日本大震災復興活動へ～



◎平成 27 年度みやぎ県民大学「学校等開放講座」

<http://www.megabank.tohoku.ac.jp/news/10701>

日時 10月14日(水)、21日(水)、  
28日(水)各16:00~(全3回)

場所 東北メディカル・メガバンク棟3  
階小会議室1

◎ひらめき☆ときめきサイエンス  
「もしも君が杜の都で天文学者  
になったら。。。」

<http://www.tohoku.ac.jp/japanese/2015/07/event20150706-03.html>

日時 12月20日(日)~12月26日(土)  
13:00~17:00

場所 東北大学理学研究科理学研究科合  
同C棟(仙台市青葉区荒巻青葉  
6-3)

対象 高校生

◎国際文化基礎講座『「知」の国際  
文化Ⅱ—近代と宗教—』

<http://www.intcul.tohoku.ac.jp/news/course>

日時 11月7日、14日、28日(土)  
(全3回)

場所 東北大学マルチメディア教育研究  
棟6階大ホール

申込期間 2015年8月3日~10月9日

報 告

◎ベラルーシ国立科学アカデミー代  
表団来訪

6月3日(水)、ベラルーシ国立科学アカデミーの代表団が先端研究施設見学のため本学を来訪しました。金属材料研究所、電気通信研究所を訪問・見学の後に未来科学技術共同研究センターを訪問し、本学とベラルーシの学術交流について意見交換を行いました。今後共同研究の可能性が期待されます。

◎「すずめ踊り東北大国際チーム」  
が今年も青葉まつりに参加

5月16~17日に第31回仙台・青葉まつりが開催され、今年も本学より「すずめ踊り東北大国際チーム」が参加しました。学校対抗の「すずめ学園天国」では、国際色豊かな特徴を活かした踊りで、第3位にあたる「マタアイマ賞」を受賞しました。

◎飛翔型「科学者の卵養成講座」平  
成 27 年度開講式及び第 1 回特別  
講義を開催しました

東北大学では、理数系への強い関心と多様な能力を持った高校生を対象に、本学の大学/大学院レベルの高度な講義や大学での研究活動への参加を通じ、真に国際的な視野を持ち新しい価値観を創造できる人材として養成することを目的として、飛翔型「科学者の卵養成講座」を実施しています。

平成 27 年度開講式及び第 1 回特別講義を 6 月 27 日(土)に青葉山キャンパス工学研究科中央棟で開催いたしました。講義は全 8 回を予定しています。

◎大漁旗 70 余年ぶりの帰郷に東北  
大学が貢献

7月27日、米国オハイオ州在住の元米海軍事務員から東北大学に送られてきた、太平洋戦争時に沈没した日本船から取得した旗を持ち主に返還したいというメールがきっかけとなり南三陸町役場歌津総合支所にて「太平洋戦争徴用船「南三陸町志津川天洋丸」大漁旗返還式」が執り行われました。

本学としても、戦後 70 年の節目を迎えたこの年に大漁旗の故郷への返還に仲介役として貢献することができ、大変光栄に感じております。

告知

◎新理事が決まりました

東京大学 新理事紹介

平成 27 年 4 月 1 日



大和 裕幸  
理事・副学長  
(財務、総務、渉外 担当)



保立 和夫  
理事・副学長  
(研究、産学連携、資産・施設 担当)



石井 洋二郎  
理事・副学長  
(教育、評価 担当)



南風原 朝和  
理事・副学長  
(学生支援、入試、環境安全 担当)



古谷 研  
理事・副学長  
(国際、病院 担当)



境田 正樹  
理事  
(コンプライアンス・研究倫理、監査、運営企画 担当)



戸渡 速志  
理事  
(事務組織、法務、人事労務、広報 担当)

### ◎高校生のための金曜特別講座

[http://high-school.c.u-tokyo.ac.jp/lecture\\_time/2015s.html](http://high-school.c.u-tokyo.ac.jp/lecture_time/2015s.html)

○9月4日：「当たり前」を見直す：20世紀前半日本における出版の大衆化現象  
講師：前島志保

(大学院総合文化研究科超域文化科学専攻)

○9月18日：音が見える炎、光速を測る鏡：戦前の教育用実験機器

講師：岡本拓司

(大学院総合文化研究科広域科学専攻)

○9月25日：性と進化：植物はなぜ自家受精をするのか

講師：土松隆志

(大学院総合文化研究科広域科学専攻)

**日時** 各日とも金曜日 17:30~19:00

**会場** 東京大学教養学部(駒場Iキャンパス) 18号館ホール

参加費・事前申し込み不要(当日会場にお越しください)

高校生以外の方の参加も歓迎します。

### ◎第12回東大ワールドカフェ関西

<http://www.todai-alumni.jp/program/2015/05/1295-4655.html>

『世界に一つだけの旅を創ろう!』新しい旅行業への挑戦!

**日時** 9月5日(土)

第一部 ワールドカフェ: 13:30~

第二部 懇親会: 17:00~

**場所** ワールドカフェ会場: 大阪府教育会館たかつガーデン

懇親会会場: 百楽本店

### ◎第14回ホームカミングデイ開催

<http://www.alumni.u-tokyo.ac.jp/hcd/>

10月17日(土)にホームカミングデイを開催します。2015年に全面改修工事を終えた安田講堂は、1925年の創建から今年で90年を迎えます。歴史と伝

統を継承しながら生まれ変わった東京大学のシンボルを、今回の改修工事のポイントや大学と建物のあり方など「建築物」の視点から眺め、時代や社会背景と重ねることを通してこれからの大学像を探ります。

### 報告

#### ◎建築博物教室第7回「幾何学のアーキテクチャ——イワン・レオニドフによる新たな建築形態の探求」の開催

<http://www.um.u-tokyo.ac.jp/architectonica/kyositsu.html>

「アーキテクチャ」をテーマにさまざまな分野の研究者が講演を行い、関連した標本を「アーキテクトニカ・コレクション」として展示するシリーズイベント「建築博物教室」の第7回が7月4日、総合研究博物館小石川分館で開催されました。

ロシア構成主義を代表する建築家の一人であるイワン・レオニドフ(1902-1959)は、生物学者エルンスト・ヘッケルの放散虫の研究を人工物に適用し、人工物と自然物を結びつける幾何学的形態の可能性を浮かび上がらせます。

このような横断的なアプローチは、多分野の学術研究から幅広い「アーキテクチャ」の探求を試行する小石川分館のイベント「建築博物教室」や常設展示「建築博物誌／アーキテクトニカ」の企画とも重なるものです。講演会場には、レオニドフのプロジェクト「太陽の都」の模型(建築学科3年の楊光耀氏が制作)が展示されました。なお、次回の建築博物教室は、本年11月21日(土)に高山浩司氏(植物系統進化学)による「植物のアーキテクチャ——いのちを繋ぐ種子のかたち」を予定しています。

## 名古屋大学

### 告知

#### ◎授業をインターネット上で無償公開

<http://ocw.nagoya-u.jp/index.php?lang=ja>

名古屋大学は、普段垣間見ることのできない名古屋大学の教育の一端を社会へ発信しています。

ホームページにはアップ情報やプレスリリース、月間ランキングなども掲載されていて、まさに名大の“今”が分かるコンテンツとなっています。是非一度覗いてみてください。

#### ◎公開講座：国際開発研究科「新時代の国際協力」

[http://www.nagoya-u.ac.jp/international/lecture/open-lecture/post\\_23.html](http://www.nagoya-u.ac.jp/international/lecture/open-lecture/post_23.html)

**日時** 10月8日～11月19日の各木曜日、全7回 18:30～20:00

**場所** 名古屋大学国際開発研究科棟・8階・多目的オーディトリウム

**お問い合わせ** 文系総務課（国際開発研究科）

**TEL** 052-789-4652・4953

#### ◎第11回名古屋大学ホームカミングデー

[http://www.nagoya-u.ac.jp/extra/homecoming-day/hcd\\_11/](http://www.nagoya-u.ac.jp/extra/homecoming-day/hcd_11/)

[http://www.nagoya-u.ac.jp/extra/homecoming-day/hcd\\_11/hcd2015.pdf](http://www.nagoya-u.ac.jp/extra/homecoming-day/hcd_11/hcd2015.pdf)

**日時** 10月17日（土）10:00

**場所** 名古屋大学 東山キャンパス、大幸キャンパス

※キャンパス間はシャトルバスが運行します。

※事前申込が必要な企画があります。詳しくは上記PDFをご覧ください。

#### ◎野外観察園セミナーハウス サテライト展示

<http://www.num.nagoya-u.ac.jp/event/special/2015/150706.html>

**日時** 開催中～10月30日（金）

10:00～16:00

**場所** 名古屋大学博物館野外観察園セミナーハウス 2F

**お問い合わせ** 名古屋大学博物館事務室

**TEL** 052-789-5767

## 京都大学

### 告知

#### ◎京都大学基金に新たな基金を設置

京都大学基金では、本学の実践する「教育・研究・社会貢献」の充実のために、皆様から広くご支援をお願いしており、「大学全体のため」「学生支援のため」を目的としたものをはじめ、各種プロジェクト支援のための基金も設置しています。

#### ○iCeMS 基金

<http://www.kikin.kyoto-u.ac.jp/contribution/icems/index.html>

世界トップレベル研究拠点として、

物質－細胞統合科学という新たな研究領域の開拓を目指すために役立てられます。

#### ○理学研究科基金

<http://www.kikin.kyoto-u.ac.jp/contribution/science/>

若手研究者や学生の支援、育成および理学研究科活動の広報事業など、理学研究科・理学部が世界最先端の研究を展開するために役立てられます。

## ◎第1回京都こころ会議シンポジウム「こころと歴史性」

[http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/research/events\\_news/department/kokoro/events/2015/150913\\_1800.html](http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/research/events_news/department/kokoro/events/2015/150913_1800.html)

日時 9月13日(日) 9:30~18:00

場所 京都ホテルオークラ3階翠雲

申し込み締切日 9月6日(日)

問い合わせ 京都大学こころの未来研究センター京都こころ会議事務局

## ◎山極壽一総長によるMOOCオンライン講義配信を開始します。

[http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/about/events\\_news/department/koutou/news/2015/150708\\_1.html](http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/about/events_news/department/koutou/news/2015/150708_1.html)

10月より、山極壽一総長によるMOOC「Evolution of the Human Sociality」(「人類進化論」)の配信を開始することになりました。

### 報告

## ◎名誉教授懇談会を開催しました。

6月22日、百周年時計台記念館国際交流ホールにおいて名誉教授懇談会を開催し、81名の名誉教授の他、総長、理事、副学長、部局長等あわせて118名が出席しました。

会場では、出席者それぞれの在職当時の思い出や出来事、近況報告等に話が弾み、盛会のうちに執り行われました。

## ◎2015年度双青戦の開会式を開催しました。

6月27日、東京大学・京都大学の各

運動部の総合対抗戦である双青戦の開会式を、百周年時計台記念館百周年記念ホールで開催しました。

開会式後には、吉田南構内の生協食堂にてレセプションが開催され、関係者一同なごやかな雰囲気の中、懇親を深める時間を過ごしました。

## ◎第63回京都大学未来フォーラムを開催しました。

6月22日、百周年時計台記念館にて本学文学部卒業生、NHKドラマ番組部チーフ・プロデューサーの訓覇圭氏を講師に迎え、京都大学未来フォーラムを開催しました。

「TVドラマの作りかたープロデューサーの現場からー」と題した講演の中で、2013年に放送され大ヒットになった連続テレビ小説「あまちゃん」の第1回放送の脚本を題材に、言葉の選び方や主役の見せ方などについて、プロデューサーの目線で丁寧に解説されました。

## ◎総長主催「外国人留学生歓迎パーティー」を開催しました。

百周年時計台記念館において、総長主催「外国人留学生歓迎パーティー」を開催しました。新入留学生364名が出席し、和やかな雰囲気の中、留学生を囲んで交流が行なわれました。皆でパーティーを盛り上げつつ、楽しみながら交流を深め、たくさんの笑い声の中、閉会となりました。

## 大阪大学

### 告知

## ◎ラボカフェ

[http://www.osaka-u.ac.jp/ja/oumode/UI\\_collaboration/open#c11](http://www.osaka-u.ac.jp/ja/oumode/UI_collaboration/open#c11)

「ラボカフェ」は、京阪中之島線なに

わ橋駅構内のコミュニティースペース「アートエリアB1」で大阪大学が開催しているレクチャー&対話イベントです。仕事帰りに、哲学、アート、歴史、サイエンスなどに触れてみませんか？

問い合わせ 大阪大学コミュニケーション  
デザイン・センター (CSCD)

TEL 06-6850-6632

## 報告

### ◎大阪大学ベンチャーキャピタル株式会社 が設立予定の投資ファンドが、 事業計画の認定を受けました！

大阪大学ベンチャーキャピタル株式会社（以下、「OUVC」という。）を無限責任組合員とする OUVC 1号投資事業有限責任組合（以下「OUVC 1号ファンド」という。）の「特定研究成果活用支援事業計画」に対し、6月4日付で文部科学省・経済産業省から認定を受けました。

今回の認定を受けまして、大阪大学が有限責任組合員として OUVC 1号ファンドあてに出資する金額が文部科学省から認可された後、OUVC 1号ファンドが設立される見込みです。

### ◎次期総長予定者に西尾章治郎教授 を選出

大阪大学は6月12日、総長の任期満了（平成27年8月25日）に伴う次期総長予定者の選考を行い、総長選考会議において西尾章治郎情報科学研究科教授（サイバーメディアセンター長）を次期総長予定者として決定しました。任期は平成27年8月26日から6年間です。

### ◎大阪大学箕面キャンパスの移転に ついて

6月17日、大阪大学の平野俊夫総長（当時）、箕面市の倉田哲郎市長が中之島センターにおいて、大阪大学箕面キャンパスの移転について記者会見しました。現在の箕面市粟生間谷東地区から箕面市船場東地区への移転予定で、船場東地区は2020年度の北大阪急行線延伸に伴い、新駅「（仮称）箕面船場駅」が整備される予定で、新キャンパスは新駅東隣で検討されている土地区画整理事業地内を予定しています。

新キャンパスの移転と現キャンパス跡地の有効活用について、今後、具体的な事業スキームの検討を進め、2016年4月の合意書締結を目指します。

### ◎大阪大学夏まつり「キラッとパレ ット～夏を彩踊（いろど）れ～」 を開催

7月4日、箕面キャンパスにて大阪大学夏まつりを盛大に開催しました。

今回のスローガンは「キラッとパレット～夏を彩踊（いろど）れ～」。

大阪外国語大学時代から続く夏の恒例イベントで、外国語学部らしい、各専攻の民族衣装に身を包んだ学生や、日本語を学ぶ留学生も多く訪れ、国際色豊かなイベントです。

天気はあいにくの梅雨空となりましたが、卒業生や近隣の方、地域の子どもたちも多く参加し大いに賑わいました。

## 九州大学

### 告知

### ◎総合研究博物館特別展示「きらめく甲虫」開催中

<http://www.museum.kyushu-u.ac.jp/event/index.html>

日時 開催中～9月25日

### ◎公開講座：「ことばの諸相—コミュニ ケーションの媒体としての言葉 のしくみ」

<http://www.flc.kyushu-u.ac.jp/news.php?MODE=1>

本講座では、英語・スペイン語・中国

語・日本語において、意志伝達の基盤となる言語が、どのようなしくみで現在の姿を有するかを、文法・音声・機能・歴史など多くの側面から検討します。

**日時** 10月3日～11月14日毎週土曜日14時～16時開講、全7回

**場所** 比文・言文共通会議室（九州大学伊都キャンパス 比較社会文化・言語文化研究教育棟3階321号室）

**参加費** 7,400円

**申込方法** 氏名（ふりがな）、郵便番号、住所、電話番号、FAX番号、メールアドレスなどを明記し、下記「お問合せ先」に郵送、FAX、またはメールでお申込下さい。その後、お申込いただいた連絡先へ受講料の振込先等をご連絡いたします。

**申込期間** 7月1日（水）～9月18日（金）

**問合せ先** 九州大学地球社会統合科学府等庶務係 公開講座担当

**TEL** 092-802-5782

**FAX** 092-802-5791

**e-mail** hbxsyomu5@jimu.kyushu-u.ac.jp

## ◎平成27年度ホームカミングデー

[http://www.kyushu-u.ac.jp/event/home\\_coming\\_day/index.php](http://www.kyushu-u.ac.jp/event/home_coming_day/index.php)

**日時** 10月17日（土）

**場所** 九州大学伊都キャンパス

**問い合わせ先** 九州大学総務部基金事業課

**TEL** 092-802-2158

## 報告

### ◎「キャンドルナ伊都」を開催

[http://www.kyushu-u.ac.jp/topics/index\\_read.php?kind=&S\\_Category=T&S\\_Page=Main&S\\_View=&word=&page=1&B\\_Code=6771](http://www.kyushu-u.ac.jp/topics/index_read.php?kind=&S_Category=T&S_Page=Main&S_View=&word=&page=1&B_Code=6771)

6月12日、伊都キャンパスセンターゾーンにて、九州大学環境サークルEcoaによる毎年恒例の「キャンドルナ

伊都」を開催しました。

本イベントは「電気を消して、蠟燭の灯りのもとでスローな夜を過ごそう」をテーマに、およそ800個の手作りの竹灯籠をキャンパスに敷き詰めるもので、会場の伊都には一足早い天の川が流れました。キャンドルの灯りは、まさしく星の瞬く姿そのものであり、幻想的な世界を創り出していました。梅雨の最中でしたが天気にも恵まれ、多くの学生が集まり、ゆっくりとした時の流れの中で思い思いの夜を楽しんでいました。

また、アカペラサークルHarmoQは歌で、アコースティックギターサークルunpluggedはライブで、カフェ運営サークル茶処はオリジナルメニューでそれぞれ場を盛り上げました。

今回使用したキャンドルは、ホテルなどの廃棄キャンドルを再利用し、また、過剰な増殖が周囲の植生へ被害をもたらす竹を灯籠として使うことで、環境に優しいキャンドルナ伊都を目指しました。冒頭に掲げたEcoaの思いが、一人でも多くの人々に伝われば幸いです。Ecoaは今後も環境を考える機会となるイベントを開催していきます。

### ◎共進化社会システムイノベーション施設の開所式を挙

[http://www.kyushu-u.ac.jp/topics/index\\_read.php?kind=&S\\_Category=T&S\\_Page=Main&S\\_View=&word=&page=1&B\\_Code=6809](http://www.kyushu-u.ac.jp/topics/index_read.php?kind=&S_Category=T&S_Page=Main&S_View=&word=&page=1&B_Code=6809)

6月22日、伊都キャンパスにて「共進化社会システムイノベーション施設」の開所式を挙行了しました。この施設は共進化社会システム創成拠点の中核施設となるためのものです。

今後、施設に入居した各研究組織は、基礎研究から応用研究に至るまで学内外の関連組織と連携し、様々な研究開発を進めていきます。



# 七大学書籍ランキング BEST 5

期間：2015年7月1日～2015年7月31日

## 北海道大学生協 書籍部 Clark

	書名	著者名	出版社
文庫・新書	1 ぼくらの民主主義なんだぜ	高橋源一郎	朝日新聞出版
	2 ポスト資本主義	広井良典	岩波書店
	3 ジャイロスコープ	伊坂幸太郎	新潮社
	4 何者	朝井リョウ	新潮社
	5 母性	湊かなえ	新潮社
一般書	1 リベラルのことは嫌いでも、リベラリズムは嫌いにならないでください	井上達夫	毎日新聞出版
	2 火花	又吉直樹	文藝春秋
	3 いま、大学で何が起っているのか	日比嘉高	ひつじ書房
	4 北海道のシダ入門図鑑	梅沢俊	北海道大学出版会
	5 「見えない壁」に阻まれて	舩田佳弘、ファベネック・ヤン	国境地域研究センター

## 東北大学生協 書籍部 文系店

	書名	著者名	出版社
文庫・新書	1 里山資本主義	篠谷浩介、NHK 広島取材班	KADOKAWA
	2 ジャイロスコープ	伊坂幸太郎	新潮社
	3 地方消滅の罨	山下祐介	筑摩書房
	4 バケモノの子	細田守	KADOKAWA
	5 仙台ぐらし	伊坂幸太郎	集英社
一般書	1 学力の経済学	中室牧子	ディスカヴァー・トゥエンティワン
	2 火花	又吉直樹	文藝春秋
	3 ゴーストタウンから死者は出ない	小熊英二、赤坂憲雄（編著）	人文書院
	4 工学部ヒラノ教授と昭和のスーパーエンジニア	今野浩	青土社
	5 流	東山彰良	講談社

## 東京大学生協 本郷書籍部

	書名	著者名	出版社
文庫・新書	1 ジャイロスコープ	伊坂幸太郎	新潮社
	2 何者	朝井リョウ	新潮社
	3 現代議会主義の精神的状況	カール・シュミット	岩波書店
	4 「ドイツ帝国」が世界を破滅させる	エマニュエル・トッド	文藝春秋
	5 リカーシブル	米澤穂信	新潮社
一般書	1 火花	又吉直樹	文藝春秋
	2 できる研究者の論文生産術	ポール・J. シルヴィア	講談社
	3 人工知能は人間を超えるか	松尾豊	KADOKAWA
	4 リベラルのことは嫌いでも、リベラリズムは嫌いにならないでください	井上達夫	毎日新聞出版
	5 意識はいつ生まれるのか	ジュリオ・トノーニ、マルチェロ・マッスィミニ	亜紀書房



## 名古屋大学生協 書籍部 BOOKS フロンテ

	書名	著者名	出版社
文庫・新書	1 新約とある魔術の禁書目録 13	鎌池和馬	KADOKAWA
	2 禁断の魔術	東野圭吾	文藝春秋
	3 ジャイロスコープ	伊坂幸太郎	新潮社
	4 ぼくは明日、昨日のきみとデートする	七月隆文	宝島社
	5 ノーゲーム・ノーライフ 7	榎宮祐	KADOKAWA
一般書	1 基礎からのベイズ統計学	豊田秀樹 (編著)	朝倉書店
	2 できる研究者の論文生産術	ポール・J. シルヴィア	講談社
	3 火花	又吉直樹	文藝春秋
	4 昭和の名古屋	名古屋タイムズ・アーカイブ委員会 (写真)	光村推古書院
	5 人工知能は人間を超えるか	松尾豊	KADOKAWA

## 京都大学生協 BOOK センタールネ

	書名	著者名	出版社
文庫・新書	1 ジャイロスコープ	伊坂幸太郎	新潮社
	2 禁断の魔術	東野圭吾	文藝春秋
	3 母性	湊かなえ	新潮社
	4 父という余分なもの	山極寿一	新潮社
	5 思考の整理学	外山滋比古	筑摩書房
一般書	1 東大生が書いた問題を解く力を鍛えるケース問題ノート	東大ケーススタディ研究会	東洋経済新報社
	2 現役東大生が書いた地頭を鍛えるフェルミ推定ノート	東大ケーススタディ研究会	東洋経済新報社
	3 できる研究者の論文生産術	ポール・J. シルヴィア	講談社
	4 村上さんのところ	村上春樹	新潮社
	5 相転移と臨界現象の数理	田崎晴明、原隆	共立出版

## 大阪大学生協 書籍部 豊中店

	書名	著者名	出版社
文庫・新書	1 ジャイロスコープ	伊坂幸太郎	新潮社
	2 何者	朝井リョウ	新潮社
	3 禁断の魔術	東野圭吾	文藝春秋
	4 多数決を疑う	坂井豊貴	岩波書店
	5 星の王子さま	サン＝テグジュペリ	新潮社
一般書	1 火花	又吉直樹	文藝春秋
	2 できる研究者の論文生産術	ポール・J. シルヴィア	講談社
	3 星座と神話がよくわかる本	世界の神話と伝説研究会 (編)	竹書房
	4 嫌われる勇氣	岸見一郎、古賀史健	ダイヤモンド社
	5 リベラルのことは嫌いでも、リベラリズムは嫌いにならないでください	井上達夫	毎日新聞出版

## 九州大学生協 文系購買書店

	書名	著者名	出版社
文庫・新書	1 英語化は愚民化	施光恒	集英社
	2 日本とドイツ ふたつの「戦後」	熊谷徹	集英社
	3 「歴史認識」とは何か	大沼保昭 (著)、江川紹子 (聞き手)	中央公論新社
	4 右傾化する日本政治	中野晃一	岩波書店
	5 プラトンとの哲学	納富信留	岩波書店
一般書	1 「憲法物語」を紡ぎ続けて	奥平康弘	かもがわ出版
	2 ヴァイマル憲法とヒトラー	池田浩士	岩波書店
	3 九州大学生体解剖事件	熊野以泰	岩波書店
	4 ゴーストタウンから死者は出ない	小熊英二、赤坂憲雄 (編著)	人文書院
	5 火花	又吉直樹	文藝春秋

# 同窓会案内・開催報告

## 北海道大学

### 告知

#### ◎北海道大学ホームカミングデー 2015

<http://www.hokudai.ac.jp/home2015/>

【日時】 9月26日(土)

【場所】 北海道大学札幌キャンパス

#### ◎北海道大学薬学部創立60周年記念 行事

<http://www.pharm.hokudai.ac.jp/alumni/>

【日時】 9月26日(土)

<記念式典・講演会：15：00>

【場所】 北海道大学薬学部臨床講義室

<祝賀会：18：00>

【場所】 京王プラザホテル札幌

#### ◎北海道大学関西同窓会 ジンギスカ ンパーティ

<http://hokudai-kansai.com/index.html>

【日時】 10月10日(土) 13：00

【場所】 吹田市万博記念公園バーベ  
キュー場

#### ◎北海道大学関西同窓会総会 特別講 演会 & 懇親会

<http://hokudai-kansai.com/index.html>

【日時】 10月31日(土)

【場所】 ホテル日航大阪

【講師】 掛下知行大阪大学大学院教授

## 東北大学

### 告知

#### ◎教育学部同窓会仙台支部総会

<http://www.sed.tohoku.ac.jp/alumni.html>

【日時】 11月7日(土)

【場所】 ホテルJALシティ仙台

### 報告

#### ◎平成27年度「東北大学懇談会（東 北大学校友会プレミアム会員懇談 会）」開催報告

東北大学校友会では6月6日、東北大学百周年記念会館川内萩ホールを会場に、東北大学懇談会（東北大学校友会プレミアム会員懇談会）を開催しました。

今年もご好評につき、在校生の保護者の皆様に施設見学や学生食堂の利用など本学を直にご覧いただくとともに、東北大学の取り組みや教育カリキュラム、学生生活のサポートなどをご紹介する保護者の方向けの「東北大学懇談会」として企画いたしました。今年度は昨年を大きく上回る約540名もの多くの皆様にご参加いただきました。

#### ◎平成27年度「東北大学基金感謝の つどい」を開催

東北大学基金では6月6日、「東北大学基金感謝のつどい」を開催しました。この会は寄附者の皆様をご招待し、本学の取り組みや基金の活用状況を報告する

とともに、総長をはじめとした関係者と交流・意見交換などを行うもので、約100名の方々にご参加いただきました。また、総長より功労賞を受賞された

方々に記念プレートの贈呈式が行われました。学友会吹奏楽部による演奏も行われ盛況のうちに閉会となりました。

## 東京大学

### 告 知

#### ◎ミシガン赤門会

ミシガン赤門会は米国ミシガン州および近隣州の東京大学の卒業生の交流の促進を目的として活動しています。本年9月に懇親会を開催する予定ですので近辺にお住まいの方は是非ご家族でご参加ください。

【日 時】 9月13日(日) 11:00

【場 所】 Gallup Park (Wooden Shelter) 3000 Fuller Rd Ann Arbor, Michigan

【連絡先】 ミシガン赤門会幹事  
akamon.michigan@hotmail.com

#### ◎ゴルフ同好会のご案内

<http://tokyo-uni-dousoukai-rengoukai.org/>

関西東大会では、ゴルフコンペを再開しました。再開第1回のコンペの要領は次のとおりですので、腕自慢の方はもとより、少しでもゴルフに興味のある方は多数ご参加頂けますようお願い申し上げます。

【日 時】 10月10日(土)

【場 所】 宝塚ゴルフ倶楽部

#### ◎第6回同窓会連合会全国大会開催予定

<http://tokyo-uni-dousoukai-rengoukai.org/>

【日 時】 10月16日(火) 15:30

【場 所】 学士会館

【主 催】 東京大学同窓会連合会

## 名古屋大学

### 告 知

#### ◎第11回名古屋大学ホームカミングデー

[http://www.nagoya-u.ac.jp/extra/homecoming-day/hcd\\_11/](http://www.nagoya-u.ac.jp/extra/homecoming-day/hcd_11/)

【日 時】 10月17日(土)

【場 所】 名古屋大学東山キャンパス・大幸キャンパス

#### ◎平成27年度 鏡ヶ池会東京支部総会

<http://www.nual.nagoya-u.ac.jp/>

【日 時】 11月20日(金) 18:30

【場 所】 主婦会館プラザエフ B2F

### 報 告

#### ◎全学同窓会関西支部第10回総会が開催されました

<http://www.nual.nagoya-u.ac.jp/activity/event/meeting/150528/index.html>

5月16日、名古屋大学全学同窓会関西支部設立10周年記念となる第10回総会が大阪の中央電気倶楽部にて開催されました。

#### ◎名大遠州会第20回同窓会と天野浩教授記念講演が開催されました。

6月13日、静岡文化芸術大学で天野教授による講演が行われ、その後オークラクトシティホテル浜松にて20回目となる同窓会が行われました。

## 京都大学

### 告知

#### ◎9月5日(土)第13回京都大学若手会(講演会)&年次総会

[http://gakushikai.web.fc2.com/U7\\_kyoto.html](http://gakushikai.web.fc2.com/U7_kyoto.html)

京都大学同窓会若手会とは、京都大学の学位(学士号、修士号、博士号)を有し、且つ年齢が満45歳以下の若者に限定した同窓会組織です。

【日時】 9月5日(土)  
13:20~18:00

【場所】 秋葉原UDX北ウィング8階

### 報告

#### ◎京都大学理学研究科・理学部数学教室同窓会が設立されました。

6月6日、理学研究科6号館において、170名を超える同窓生および本学関係者が出席し、京都大学理学研究科・理学部数学教室同窓会設立総会が開催され、会員相互の親睦と連絡を図りました。あわせて理学研究科・理学部数学教室の発展に協力することを目的とした京都大学理学研究科・理学部数学教室同窓会(以下、京大数学同窓会)が設立されました。

#### ◎第12回京都大学同窓会若手会・講演会が開催されました。

[http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/social/events\\_news/office/soumu/shogai/news/2015/150613\\_1.html](http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/social/events_news/office/soumu/shogai/news/2015/150613_1.html)

6月13日、第12回京都大学同窓会若手会が、一般社団法人学士会との共催で開催されました。

#### ◎仙台くれない会が開催されました。

6月19日、仙台市内において、仙台くれない会が開催され、約40名の会員の参加がありました。

稲葉カヨ理事・副学長から大学の現状報告に引き続き、「老化と健康-免疫の視点から-」と題した講演がありました。

続いての懇親会では、和やかな雰囲気の中、各テーブルごとに自己紹介が行われ、会員相互の交流で大いに盛り上がり、盛況のうちに閉会となりました。

#### ◎岐阜京都大学同窓会(楽友会)が開催されました。

[http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/social/events\\_news/office/soumu/shogai/news/2015/150704\\_1.html](http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/social/events_news/office/soumu/shogai/news/2015/150704_1.html)

7月4日、2年ごとに開催されている岐阜京都大学同窓会(楽友会)の例会が、31名の参加を得て、岐阜市内で開催されました。岐阜京都大学同窓会(楽友会)は、岐阜市内に居住する京都大学卒業(修了)生を会員とする同窓会です。

## 大阪大学

### 告知

#### ◎デンマーク語専攻・語科創立50周年記念大会を開催

[http://sakuyakai.net/modules/department\\_info/index.php?page=article&storyid=52](http://sakuyakai.net/modules/department_info/index.php?page=article&storyid=52)

【日時】 10月17日(土)16:30

【場所】 ホテル阪神

【主催】 50周年記念大会実行委員会

#### ◎「咲耶会総会・懇親会」の日程と会場が決定しました!

[http://sakuyakai.net/modules/head\\_info/index.php?page=article&storyid=306](http://sakuyakai.net/modules/head_info/index.php?page=article&storyid=306)

【日時】 11月14日(土)午後

【場所】 大阪大学豊中キャンパス・大学会館「アセンブリーホール」

- 【参加費】 5,000 円 (予定) / 在学生、  
2015 年 3 月・9 月卒業生は無料  
【講演】 春名幹男氏 (1969 年・ドイツ語卒/ジャーナリスト)

### ◎『大阪大学の集い』開催決定!

関東に在住・勤務する卒業生や大阪大学関係者が一堂に会する『大阪大学の集い』を今年も学生会館で開催致します。  
【日時】 12月5日(土)  
【場所】 学生会館にて

## 九州大学

### 告知

#### ◎ホームカミングデー&福岡同窓会アラマナイフェスの開催

[http://www.kyushu-u.ac.jp/event/home\\_coming\\_day/index.php](http://www.kyushu-u.ac.jp/event/home_coming_day/index.php)

- 【日時】 10月17日(土)  
【場所】 九州大学伊都キャンパス椎木講堂  
【問合せ先】 九州大学ホームカミングデー事務局

### 報告

#### ◎平成 27 年度九州大学経済学部福岡支部総会

[http://koyukai.kyushu-u.ac.jp/alumni/4/association\\_news/detail/401](http://koyukai.kyushu-u.ac.jp/alumni/4/association_news/detail/401)

6月12日、福岡支部の本年度の総会を開催し、総会・特別講演会には100名、懇親パーティには160名が参加しました。

総会では平成26年度事業報告・収支決算報告、平成27年度事業計画案・収支予算案、役員一部改選案のいずれも原案通り承認されました。

#### ◎九大薬友会関東支部総会

<http://kyushu-yakuyu-kanto.la.coccan.jp/framepageQ89-2015sokaihokoku.html>

5月17日、学生会館にて平成27年度薬友会関東支部総会が開催されました。

#### ◎旧工学部本館 1 階南側に九州大学同窓生サロンがオープンしました。

[http://www.kyushu-u.ac.jp/graduate/alumni/alumni\\_salon.php](http://www.kyushu-u.ac.jp/graduate/alumni/alumni_salon.php)

九州大学の同窓生が、大学を訪れた際に気軽に立ち寄れるスペースとして、同窓生サロンがオープンしました。

【開館時間】 9:30~17:00

【開館日】 月~金(祝祭日等を除く)

【場所】 旧工学部本館1階南側(箱崎キャンパス)

### ●同窓会の開催告知・開催報告を募集しております

同窓会名称・開催日・開催場所・連絡先(問い合わせ先)を明記してください。また、既に開催された報告の場合は、報告文章は300字以内とし、写真は1点までといたします。

投稿にあたっての注意点、原稿送付先は31頁をご参照ください。

# 会員通信

## 会員の声：テーマ“七大戦”

### 七大戦と七極会

2015年、それは「七極会」にとって卒業30年という節目の年です。七極会は、第23回七大戦九大大会時の体育会・実行委員会メンバー。下級生時代には大学寮での雑魚寝で寝食を共にし、上級生にもなればこの規模の体育大会を主催する重圧に耐えながら同期の絆を築いてきました。大会終了後、九大塚原氏（現母校教授）が「この付き合いを永遠に」と、絆の象徴として朱塗りの大盃（容量5リットル）を製作し、卒業後の集まりではこの大盃に酒を注ぎ、七大学同期の友情を確認してきました。東大運動会同期の「赤龍会」とも、一体となって活動を続けています。



そんな我々が今年、企画したのが七大戦開会式・南三陸ボランティアツアー。集まった仲間は18名。主管校東北大では、災害科学国際研究所を見学した後、七大戦開会式に参加。開会式前には、学士会久保正彰理事長や第1回七大戦実行委員会の先輩方と懇談の機会を得ました。久保理事長は開会式



のご挨拶で七極会に触れて下さいました。その後、ボランティア先の宮城県南三陸町に移り、震災時避難所となったホテルの女将さんから迫真の話を聞き、非常時のリーダーに思いを致しました。懇親会では恒例の七大学校歌・学生歌の咆哮とエール交換で大いに盛り上がりました。

翌日は終日牡蠣加工工場にてボランティア。牡蠣の殻にびっしり付いたムール貝やフジツボ、海藻を小型斧で剥がす作業です。夕方には佐藤町長にも謁見し、2日間のツアーを終えました。

少しは社会に役に立ったかという思いと、ずっと続くであろう七大学の友情が確認された旅でありました。

(原健記 会員・東北大・薬・昭60、島田久弥 会員・東大・農・昭60)

## 会員活動報告

学士会見学倶楽部（仮称）が誕生しました

### 1. 会の発足

去る3月13日（金）に学士会の主催で「国立天文台（三鷹）文化財見学会」が開催されましたが、今後も各種の文化財や施設の見学をしたいと希望するメンバー16名により、有志のグループとしてこの会が発足する事になりました。幹事は、藤田真之氏、関英男氏と私の3名となっています。今後、登録メンバーの人数の増大を進めて行くとともに、学士会の正式の同好会として認定されることをめざし、活動実績を積み重ねていきたいと考えます。

### 2. 第一回見学会の開催

6月4日（木）に「ニコライ堂・湯島聖堂」の見学を実施しました。当日は午前10時に重要文化財「ニコライ堂」に集合し、クリメント北原司祭により建築物の特色などについての解説を聞きました。次いで、国指定史跡「湯島聖堂」に赴き、公益財団法人・斯文会の宇野常務理事の解説を聞き、井上解説員の案内により境内を一巡し、孔子像を祀る大成殿などの施設を見学しました。正午頃に神田明神の隣にある旧家「井政」に立ち寄り喫茶を楽しんだのち解散しました。参加者数は、同伴者を含め20名で、参加費は700円でした。



### 3. 今後の活動計画

さし当り今年の秋には第2回見学会として「霞が関周辺地区」に所在する「警視庁（確定）・最高裁判所（申請中）」の見学を10月1日（木）に行います。なお、10月には会の正式名を定める方針です。

つきましては、今後多くの方々に加入していただきたく、入会ご希望の向は、学士会事務局事業課（TEL 03-3292-5955）へ早目にご連絡ください。

(川口順啓 会員・東大・法・昭32)

## 会員著作物紹介

### 全国旧制高等学校寮歌名曲選

ことのは会／編

[本書の特徴]

- 1) 旧制高等学校寮歌 140 曲（参考曲を含む）  
を収める。
- 2) 全歌詞と楽譜（旋律譜）を網羅。学校案内  
をはじめ各種情報は資料的価値を有する。
- 3) 歌詞の「大意」及び、難解な漢字・表現を開説した「語義」を記す。
- 4) 旧制高校とはどのようなものであったか。服装・風俗・習慣・行  
事・食事情等、当時の寮生活のありようを活写。

(吉川章 会員・東北大・法・昭28)



## 会員ギャラリー



(木村修一 会員・東北大・農・昭31)



## 募集のご案内

### ●「会員通信」の投稿原稿を募集しております

各号で設定したテーマに関する「会員の声」を募集します。テーマは、1月号掲載分：“挑戦”（締め切り10月15日）、3月号掲載分：“旅立ち”（締め切り12月15日）です。800字以内（写真スペースを含む）にまとめて、メールでお送りください。

「会員の活動報告」として会員同士の交流やイベントの報告をお寄せ下さい。200字程度、写真データ（jpeg等）は2枚まででお願いします（都合により、掲載写真は1枚となる可能性もあります）。

「会員著作物紹介」では、ご自身の著作物をご紹介いただけます。著作名・著作者・紹介文（200字以内）・著作物表紙写真をデータ（jpeg等）でお送りください。著作物は一般販売しているものに限ります。

「会員ギャラリー」では、写真の他、絵画・生け花・陶器などの作品も写真でご紹介いただけます。

=====

- ・政治・宗教・団体や個人への毀誉褒貶に関わる投稿は受け付けできません。また、差別表現などは修正させていただく場合がありますのでご了承ください。
- ・英文での投稿も可能です。
- ・投稿にあたっては、氏名・会員番号を明記の上、Eメールで下記アドレスまでお送りください。
- ・投稿の受信確認及び掲載可否の連絡はいたしません。
- ・掲載原稿・作品は事務局で選定されたものとなり、選考に関する質問にはお答えできません。
- ・作品（データを含む）は原則として返却いたしません。なお、お送りいただきました内容は学士会交流サイト「謝恩の情」(<http://www.gakushikai-salon.jp/>)にも掲載させていただきます。

**送付先・お問い合わせ先：nuseven@gakushikai.or.jp**

告知

学士会主催



夕食会・午餐会 (2015年  
9月～11月)

【場 所】学士会館

【参加費】4,000円 (講演のみ 2,000円)

◎夕食会 (18:00～食事/18:50～講演/19:50～質疑応答)

9月10日(木) 平 朝彦氏 (国立研究開発法人海洋研究開発機構理事)

「未踏の海底下深部—『ちきゅう』の挑戦—」

1970年東北大学理学部地学第一学科卒業。1985年東京大学海洋研究所教授等を経て、2012年から現職。2007年日本学士院賞受賞。

10月9日(金) 五百旗頭 真氏 (公立大学法人熊本県立大学理事長)

「今後の日本外交～アメリカ・中国とどう向き合うべきか」

1967年京都大学法学部卒業。1981年神戸大学法学部教授。2006年防衛大学校校長を経て、2012年から現職。2011年文化功労者。

11月10日(火) 吉川 洋氏 (東京大学大学院経済学研究科教授)

「財政再建と日本経済」

1974年東京大学経済学部経済学科卒業。1996年から現職、財政制度等審議会会長も務める。2010年紫綬褒章受章。

◎午餐会 (12:30～食事/13:20～講演)

9月18日(金) 露木 康浩氏 (警察庁長官官房審議官 (刑事局・犯罪収益対策担当))

「特殊詐欺～その巧妙な手口と騙されないための対策」

1986年京都大学法学部卒業。警察庁刑事局刑事企画課刑事指導室長、内閣法制局参事官、警察庁刑事局組織犯罪対策部暴力団対策課長等を経て、2015年から現職。

10月20日(火) 田尻 久雄氏 (日本消化器内視鏡学会理事長  
/東京慈恵会医科大学先進内視鏡治療研究講座教授)

「これからの内視鏡医療～内視鏡はどこまで進化しているのか」

1976年北海道大学医学部医学科卒業。1995年国立がんセンター東病院内視鏡部長。2005年東京慈恵会医科大学内科学講座消化器肝臓内科主任教授・内視鏡科教授を経て、現職。2009年高松宮妃癌研究基金学術賞受賞。

11月20日(金) 大村 敦志氏 (東京大学大学院法学政治学研究科教授)

「家族の多様化と家族法の対応」

1982年東京大学法学部第1類卒業。1985年東京大学法学部助教授を経て、現職。法制審議会民法(債権関係)部会幹事、同民法(相続関係)部会部会長。

詳細は、学士会公式サイトまたは事業課まで。

TEL: 03-3292-5955 (平日9:00～17:00) MAIL: koenkai-info@gakushikai.or.jp

告知 学士会主催



## 第22回関西茶話会

14:30～講演  
15:30～懇親会（立食）

[場 所] 中央電気倶楽部  
[参加費] 3,000円

2015年10月17日（土）牛尾 知雄氏（大阪大学大学院工学研究科准教授）

「『ゲリラ豪雨を科学する』—世界最高性能の気象レーダーの開発—」

1994年大阪大学工学部電気工学科卒業。1998年アメリカ合衆国航空宇宙局（NASA）Research Associate。2003年大阪府立大学大学院工学研究科機械系専攻航空宇宙工学分野講師を経て、2007年から現職。

詳細は、学士会公式サイトまたは関西事務所まで。

TEL：075-771-1191（土日月除く10:00～16:00）

MAIL：kansai-info@gakushikai.or.jp

告知 学士会主催



## 第10回若手交流会

19:30～講演  
20:40～懇親会（立食）

[場 所] 学士会館  
[参加費] 4,000円

2015年9月11日（金）吉川 美代子氏（元TBSアナウンサー）

「相手に伝える、伝わる話し方」※45才以下の会員限定

1977年早稲田大学教育学部卒業。TBS初の女性キャスターとして活躍。2013年TBS編成局アナウンス部担当局長。2014年5月に定年退職。

詳細は、学士会公式サイトまたは事業課まで。

TEL：03-3292-5955（平日9:00～17:00）

MAIL：jigyou@gakushikai.or.jp



告知 学士会主催



## 土曜カフェ 15:00～

[場 所] 学士会館  
[参加費] 1,000円

9月26日（土）／10月31日（土）

毎月最終土曜日に35才までの会員を対象に開催中。今後もこれまで以上に皆様に参加しやすい“集いの場”を作るべく、様々な取組みを実施していく予定です。



詳細は、学士会公式サイトまたは事業課まで。

TEL：03-3292-5955（平日9:00～17:00）

MAIL：jigyou@gakushikai.or.jp

**告知** 学生会主催 北海道大学・北海道大学連合同窓会後援



## 北海道講演会

15:30～講演  
17:00～懇親会(立食)

[場 所] 北海道大学クラーク会館  
[参加費] 無料(懇親会まで3,000円)

2015年10月24日(土) 植松 三十里氏 (作家)

### 「リタとマッサンに学ぶ生き方」

1977年東京女子大学文理学部史学科卒業。7年間の在米生活、札幌での建築都市デザイン事務所勤務等を経て、フリーランスのライターに。『リタとマッサン』著者。



詳細は、学生会公式サイトまたは広報室まで。

TEL: 03-3292-5955 (平日9:00～17:00)

MAIL: koho@gakushikai.or.jp

**告知** 学生会主催



## 東京国立博物館見学会

[場 所] 東京国立博物館  
[参加費] 2,000円

2015年11月11日(水) 14:00～16:00 ※時間変更の可能性あり

東京国立博物館(台東区上野公園 13-9)の本館2階を、学芸員のご説明のもと見学いたします。菱川師宣筆「見返り美人図」が期間限定で公開中です。

※内容は変更になる場合がございます。公式サイトをご確認ください。

10月1日(木)より申込受付を開始します。

詳細は、学生会公式サイトまたは事業課まで。

TEL: 03-3292-5955 (平日9:00～17:00)

MAIL: jigyou@gakushikai.or.jp



見返り美人図 菱川師宣筆  
国立博物館蔵

**告知** 学生会主催 五輪代表選手に学ぶ



## 初心者向け ランニング教室

[場 所] 学生会館、皇居外周  
[参加費] 8,500円(同伴9,500円)

2015年11月23日(月・祝) 9:00～12:00 ※雨天決行

2009年世界陸上ベルリン大会女子マラソン銀メダリストで、2012年ロンドンオリンピック日本代表の尾崎好美氏とともに、皇居外周をランニングしませんか？

※疾病や傷病、事故、紛失等に関し、学生会は一切の責任を負いません。

10月1日(木)より申込受付を開始します。

詳細は、学生会公式サイトまたは事業課まで。

TEL: 03-3292-5955 (平日9:00～17:00)

MAIL: jigyou@gakushikai.or.jp



**告知** 学士会・名古屋大学全学同窓会共催



## 名古屋講演会

16:00～講演会  
18:00～夕食会

[場 所]名古屋大学 坂田・平田ホール  
[参加費]無料(夕食会まで5,000円)

**2015年12月8日(火) 宮池 克人氏** (中日本高速道路株式会社代表取締役社長 CEO / 中部電力株式会社社顧問)  
「高速道路 <sup>よもやま</sup> 四方山話」

9月16日(水)より申込受付を開始します(予定)。

詳細は、学士会公式サイトまたは名古屋大学全学同窓会 Web サイトまで。

名古屋大学全学同窓会 URL: <http://www.nual.nagoya-u.ac.jp/>

**告知**



## 東京大学ホームカミングデイと 東北大学ホームカミングデーに出店決定!

**2015年10月17日(土) 第14回東京大学ホームカミングデイ**

**2015年10月31日(土) 東北大学108周年ホームカミングデー**

**報告**



学士会主催

## 第21回関西茶話会開催報告

[場 所]京都大学楽友会館

**2015年6月13日(土) 高林 純示氏** (京大大学生態学研究センター教授)

「緑のかおりの生態学—生態系における植物由来の揮発性物質の様々な役割—」

植物—害虫—害虫の天敵という三者の生物間相互作用のメカニズム、植物と害虫の不思議な関係を解説していただきました。講演後の懇親会では多くの方が、講師と熱心に語り合っていました。



**報告**



学士会主催

## 第5回女性会開催報告

[場 所]生パスタ教室 ラ・スフォリーナ

**2015年7月11日(土)**

「イタリア・フィレンツェ仕込みの生パスタ教室

～本格ラビオリ&タリアテッレ～

学士会女性会員限定企画の女性会、第5回目となる今回は、「生パスタ教室」を開催、「ラビオリ」と「タリアテッレ」を作りました。完成したパスタは、その場で試食するだけでなく、お土産として持ち帰りもでき、家庭でもパスタ料理を楽しむことが出来ました。



完成したタリアテッレ(左)とラビオリ(右)



学生会・東京大学校友会共催

## 七夕パーティー 2015 開催報告

[場 所] 学生会館

2015年7月12日(日) 16:00～19:10

学生会と東京大学校友会共催で、32才～42才までの独身男女会員を対象にした「七夕パーティー2015」を開催しました。カクテルパーティーの他テーブルディスカッションやミニゲーム等趣向を凝らして参加者同士の出逢いをバックアップ、パーティー終盤にはマッチングアンケートも実施しました。



同様の企画を年代や内容を少しずつ変えながら、不定期に開催予定です。



学生会主催

## ウェルカム ビアパーティー開催報告

[場 所] 学生会館

2015年7月17日(金) 19:30～21:30

今春七大学を卒業・修了し、学生会に入会されたフレッシュな会員を招待し、45才以下の若手会員限定で「ウェルカム ビアパーティー」を開催しました。



スタートは学生会館ビアホールで提供している料理やビール・カクテルを楽しみ、中盤からは若手会員有志が考案したクイズ大会で会場は大盛り上がり、参加者全員が終始笑顔のパーティーとなりました。

参加者全員が終始笑顔のパーティーとなりました。

報 告



## 小島憲道先生のご退職を祝う会が開催されました

2015年6月27日(土) 12:30～15:30

2010年1月夕食会講師や、『U7』Vol.33(2010年8月発行)の「恩師を語る」の寄稿をしていただいた小島憲道元東京大学理事・副学長の「ご退職を祝う会」が学生会館にて催されました。



当日は、東大時代だけでなく京大時代の教え子も数多く参加、当時の思い出話に花が咲いていました。

報 告



## 学士会館ビアホールは今年も盛況！

2015年7月1日(水)～8月28日(金) ※土日祝、8月13、14日除く

会館夏の風物詩、学士会館ビアホールが今年も開催されました。今年のテーマは「プレミアム」。プレミアムビールの他、学士会館自慢の西洋料理や、大人気のローストビーフ・オムライス等の実演サービスで皆様をお迎えしました。



大人気ローストビーフ



会場の様子



会場を盛り上げるジャズの生演奏

報 告



## シリーズ：“飲と食とトーク”—至福のハーモニー 第3回 「森伊蔵・魔王・村尾」と世界遺産・和食」

2015年7月22日(水) 18:30～21:00

学士会館 1階レストラン「旬菜寿司割烹 二色」にて開催された「シリーズ：“飲と食とトーク”—至福のハーモニー」第3回、今回は幻の焼酎として有名な「森伊蔵」「魔王」「村尾」に、ミラノ万博でも大注目の和食をあわせました。当日の講演と、お酒の説明をしてくださったのは、元薩摩酒造常務取締役で鹿児島大学客員教授の鮫島吉廣氏です。



講師や料理長の話に聴き入り、美味しいお酒と食事に酔いしれ、参加者同士で語りあう本企画、4回目は9月7日(月)開催予定です。

報 告



## ロケ・ニュース (2015年6月・7月)

学士会館でロケが行われ、6月・7月に放映された内容を抜粋してお知らせします。

◎NHK Eテレ「団塊スタイル」／7月3日(金) 20:00～

[ロケ場所] 1階廊下、201号室など

◎TBS系「TBS テレビ60周年特別企画 日曜劇場 天皇の料理番」

／7月12日(日) 21:00～

[ロケ場所] 203号室

◎TBS系「木曜ドラマ劇場 37.5℃の涙」／7月23日(木) 21:00～

[ロケ場所] 320号室

# 編 集 後 記

太古の昔から全ては変わっていき、それでも地球は回り続ける。一つとして同じようには留まらない。最近では地球温暖化傾向の中で、氷河期再来説もあり、ついに大地運動の時代に入り、火山の噴火と大規模地震が連続的に起こっている。大自然の変動とは別に、人工の社会構造も変動している。国内では人口減少と高齢化、少子化、雇用の不安定化。学士会の会員減少現象もその表れだろうか？ その中でこの『NU7』が誕生した。この「変化」の成果が楽しみだ。

(編集委員：田村恵美子)

少し前にフェルメールの「天文学者」を見た。17世紀に描かれた天文学者は学者というより芸術家のように見える。この時代、天文学は占星術や錬金術も関係していたようで、人気があったのだろう。現代の天文学は、触れることも見ることもできないブラックホールを、X線で2.6万光年先まで観測できるのだそう。わくわくするという意味では、17世紀も今も変わらないのかもしれない。『NU7』もこんなわくわく感が伝えられたらと思う。

(編集委員：佐藤千恵子)

本冊子『NU7』はどのように名付けられたのだろう。今回はその名前の意味を探ってみた。『NU7』は国立七大学を意味する「National University 7」の頭文字をつなげたもので、合同同窓会である学士会の姿を表している。しかし、もうひとつ別の意味がこの名前には込められている。『NU7』の読みは「ニュー7」。つまり「新しい学士会 (New 7)」としての一歩を踏み出そうという姿勢が表れている。本冊子が学士会の新しい風となることを期待したい。

(編集委員：下村一樹)

学士会の新しい雑誌『NU7』の発刊にあたって、デザインや内容の議論に参加させて頂いた。出来る限り若い人や学生等に興味を持って貰えるような構成・作りを心がけたものになっているつもりだ。人と人との繋がりがネットサービス等により急速に変化している現在だが、リアルな繋がりを感じられる学士会の意義はより重要になっているのではないか。『NU7』にはこの意義を伝え、より多くの人に読まれる媒体になって貰いたい。

(編集委員：吉積礼敏)

## NU7 第1号

2015年 9月1日 発行

編集兼  
発行人

南原 晃

発行元

一般社団法人学士会

〒101-8459 東京都千代田区神田錦町 3-28

TEL：03-3292-5930

FAX：03-3292-2779

homepage：http://www.gakushikai.or.jp

e-mail：nuseven@gakushikai.or.jp

印刷所

大日本法令印刷





## 第19回 関西茶話会

(本文3、口説参照)



写真3=撮影：岡本隆史、画像提供：スパイラル

写真3 (左の2点)

写真4 (右の2点)

# 学士会の活動・サービス一覧

## 七大学への支援・連携

- ・「全国七大学総合体育大会（七大戰）」への特別協賛（協賛金、優勝トロフィー）
- ・七大学との情報交換、メールマガジンの相互乗り入れ
- ・七大学との共催イベント（東北大学とのサマーセミナー「東日本大震災に学ぶこと」東京大学とのイベント「七夕パーティー2015」）

## 七大学関連団体との連携

- ・七大学の同窓会との情報交換、メールマガジンの相互乗り入れ
- ・お互いの主催イベントへの相互協力
- ・七大学OB合同イベントへの協力（「七大学OB野球大会」への支援など）

## 会員活動に対する支援

- ・同好会活動への支援（撞球、囲碁、将棋、俳句、漢詩、短歌、落語）
- ・学生会館の会員倶楽部室（撞球、囲碁、将棋、会員会議室）の利用
- ・学生会館の談話室、読書室の利用（いずれもWi-Fi利用可）

## 会員向け活動・サービス

- ・『學士會会報』『会員氏名録』『NU7』の発行
- ・「夕食会」「午餐会」「若手交流会」「関西茶話会」「新春講演会」「地域講演会」などの講演会開催、「新年祝賀会」「クリスマス家族会」などのイベント開催
- ・メールマガジンの配信（登録者向けに毎月1日発行 / 読者プレゼントあり）
- ・学生会館専用サイト「交流サロン・謝恩の情」の利用（NU7+・同好会だよりの閲覧）
- ・鑑賞ツアー（観劇、コンサートなどの割引チケット提供およびプログラム提供や見学などの特典）
- ・引っ越しや葬祭時の割引特典（クロネコヤマト・アート引越センター / セレモア）
- ・スポーツクラブの割引利用（ルネサンス・ドゥミルネサンス）
- ・住宅に関する総合案内「住まいサポート」（パナホーム・住友林業）
- ・（終身会員のみ）夕食会・午餐会参加時のソフトドリンク1杯無料サービス
- ・事典・辞書のデータベース「ジャパンナレッジ」の割引利用
- ・「しがぐのやど」（日本私立学校振興・共催事業団運営の会館・宿泊施設）の割引利用
- ・生涯メールアドレスの提供（希望者のみ）
- ・会員作品（書籍・絵画等）の展示（学生会館）

## 学生会館事業

- ・婚礼プラン利用の際、お祝い金（5万円）贈呈
- ・宿泊および集宴会を会員価格にて利用（終身会員は会員価格から10%割引）
- ・レストランでのディナー飲食料、本人の料金に限り10%割引（終身会員はランチも10%割引）
- ・レストランの個室料無料
- ・会員優待企画の実施（「シリーズ：“飲と食とトーク” —至福のハーモニー—）

おかげさまで37年

言葉にならないうれしさ

# 結婚の報告

幸せなあなたの笑顔が見たくて。

情報があふれ常に何かを選択しているのに、結婚には保守的になってしまうあなた。

なぜ合理的な情報を結婚に生かさないのでしょうか。

「知り合いの紹介よりもシステムの紹介」へ時代はシフトしています。

なぜなら信頼できる結婚情報サービスで絞り込まれた紹介こそ、

あなたに限りなく近いから。

他人だからこそ分かるあなたの事。

ブライダルはあなたのベストパートナーをお選びします。

## 学士会特典

7大学ご出身の学士会  
の皆様・ご家族の方  
対象。フリーコールにて  
お問い合わせ下さい。



あいスクール・お相手紹介・会員制パーティ・会報誌による  
4つの出会いであなたにぴったりのマリッジプランをご用意。

株式会社ブライダルの詳しい情報はホームページをご覧ください。

詳しくは(株)ブライダル  
と検索してください。

(株)ブライダル

検索 



37年の実績 **ブライダル**  
株式会社

東京本社 〒163-0528 東京都新宿区西新宿1-26-2 新宿野村ビル28F  
Network / 東京・横浜・湘南・浜松・豊橋・名古屋・岐阜・大阪

お問い合わせ  
(月曜定休)



0120-415-412

ホームページ <http://www.bridal-vip.co.jp>

携帯サイト <http://www.bridal-vip.net/m/>

右のQRコードにて携帯サイトにアクセスできます。(一部対応しない機種がございます。)



# 学会の紹介

学会は、国立七大学（北大・東北大・東大・名大・京大・阪大・九大）の卒業生・学生・教員約5万人からなる総合同窓団体です。

学会の発端は、明治19（1886）年に開かれた東大初代総理・加藤弘之先生の謝恩会。あれから129年。現在は、七大戦特別協賛をはじめとした七大学への支援や、七大学同窓団体との連携、会員向けに様々なサービスを展開しています。



## 会員資格

七大学の卒業生（学士・修士・博士）

七大学の教職員（教授・准教授・助教など）

七大学の学生

※詳細は、学会公式サイト「情報公開」の定款をご覧ください。  
※学生は、学生会員への登録になります。登録料は無料です。

## 会費

入会金なし、年会費4,000円

※学部卒業後2年間は3,000円（学会事業年度は4月1日～翌3月31日）  
※会費一括納入の終身会員制度もございます。お問い合わせください。

## 主な会員サービス

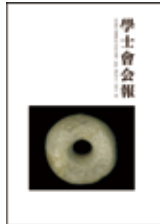
最新情報をお届けする学会メールマガジンは、どなたでもご覧いただけます。公式サイトよりご登録ください。



## 『学会会報』の発行

明治20（1887）年より今まで続けている『学会会報』は、年6回奇数月に発行、ご指定の住所にお届けしています。

最新号・バックナンバーの目次を、公式サイトに掲載中です！



## 講演会やイベントの開催

「夕食会」「午餐会」「関西茶話会」「地域講演会」「若手交流会」「女性会」など地域・年齢を考慮した講演会・イベントを開催しています。

『NU7』に今後の予定や開催報告を掲載中です！



第10回若手交流会講師  
吉川 美代子氏



## 企業と連携したサービス

オペラや観劇などのチケット割引サービス「鑑賞ツアー」（オプション付き）や、スポーツクラブなどの割引サービス等を行っています。

今回の鑑賞ツアーは「マリンスキー・バレエ」。

「しがくのやど」（宿泊・保養所）の割引利用や、インターネット辞書検索サイト「ジャパナレッジ」の割引利用なども大人気です！



## 「学会会館」の運営



集宴会や婚礼、宿泊には会員優待のある「学会会館」（東京都千代田区）をご利用ください。

「慶祝プラン」では、会館伝統の金のカトラリー（食器）が使用可能です！

入会をご希望の方は、学会公式サイトからお手続きください。

<http://www.gakushikai.or.jp/>

一般社団法人 学会



入会に関するお問い合わせは学会総務企画課まで /03-3292-5933（平日9時～17時）